



History

社会福祉法人コスモス福祉会沿革



- 1982年 5月 愛知肢体障害者団体「こぶしの会」内に、在宅障害者を中心とした人達数名で「作業所検討委員会」を発足。
- 1984年 5月 「一宮市に共同作業所を作る会」結成。作業所作りに向け、バザー・廃品回収・募金運動が始まる。
- 9月 一宮市今伊勢町に小規模施設「一宮明日香共同作業所」開設。
- 1985年 10月 一宮市大宮に「障害者の働く店あすか」開設。
- 1989年 9月 社会福祉法人コスモス福祉会設立。
- 1990年 4月 「一宮明日香共同作業所」「障害者の働く店あすか」閉鎖。
- 「コスモス」(身体障害者通所授産施設／現 生活介護・就労継続支援B型)開設。
- 1995年 7月 「かすみ草」(身体障害者通所授産施設／現 生活介護)開設。
- 1996年 7月 法人収益事業開始。(タバコ・ジュースの販売)
- 1998年 4月 「サンライズ」(福祉ホーム)開設。
- 1999年 5月 「クローバー」(小規模授産施設／現 生活介護・就労継続支援B型)開設。(2016年5月閉鎖)
- 2003年 3月 「つぐみ」(小規模授産施設／現 生活介護・就労継続支援B型)開設。
- 2004年 4月 「あすか」(身体障害者療護施設／現 障害者支援施設)開設。相談支援センター「あすか」開設。(一宮市委託)
- 2005年 12月 「あおぞら」(知的障害者通所授産施設／現 生活介護・就労継続支援B型)開設。
- 2006年 4月 「パレット」(生活介護)開設。
- 2008年 9月 「ひだまり」(グループホーム)開設。
- 2010年 4月 「だいち」(生活介護)開設。
- 10月 「こだちⅠ・Ⅱ」(グループホーム)開設。
- 2011年 6月 介護支援センター「ぶらす」(居宅介護)開設。
- 10月 「一宮市立はぎわら生活介護センター」(生活介護)の運営を受託。(一宮市指定管理)
- 「一宮市萩原老人福祉センター」(現「一宮市萩原いきいきセンター」)の運営を受託。(一宮市指定管理)
- 2013年 4月 「あかみの家」(グループホーム)、「ほづみの家」(グループホーム)開設。
- 2014年 5月 「第2あかみの家」(グループホーム)開設。
- 2016年 5月 「つぐみ」新築移転。旧「つぐみ」閉鎖。
- 2017年 4月 「第3あかみの家」(グループホーム)開設。
- 2019年 2月 「ひだまり」新築移転。旧「ひだまり」閉鎖。
- 6月 「こだち」新築移転。旧「こだちⅠ・Ⅱ」閉鎖。
- 9月 介護支援センター「ぶらす」移転。

社会福祉法人 コスモス福祉会

〒491-0847 一宮市大和町宮地花池字中道5番地2

☎ (0586)73-0748

FAX (0586)73-0788

URL <http://cosmos-w.com>



このパンフレットは「なのはな基金」の助成により作成されました。



社会福祉法人 コスモス福祉会

その人らしく過ごすこと
その人らしく幸せになること
当たり前の暮らしのために



誰もが、生きるよろこび、 働くよろこびを 実感できる 社会をめざして。

社会福祉法人コスモス福祉会は、1982年に
愛知県肢体障害者団体「こぶしの会」内に発足した
「作業所検討委員会」を前進とし、障害者の働く場所を
提供する活動を広げ、1989年9月に設立されました。
幅広い福祉サービスを、きめ細かい視点で提供しながら、
障害を持った人たちが、それぞれの持つ能力を
最大限に生かし、仕事を通じて生きがいや
やりがいを感じたり、人と触れ合いながら
のびのびと毎日を過ごせる社会を実現していきます。

▶▶ コスモス福祉会の概要

名 称	社会福祉法人コスモス福祉会
所 在 地	愛知県一宮市大和町宮地花池字中道5番地2
設立年月日	1989(平成元)年9月11日
事業目的	多様な福祉サービスを提供し、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、またその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援する。

コスモス福祉会のサービス

- 生活介護
- 障害者相談支援
- 短期入所
- 居宅介護
- 共同生活援助
- 施設入所支援
- 福祉ホーム
- 就労継続支援
- 老人福祉センターの運営

一宮市内に18の事業を展開しています。

社会福祉法人コスモス福祉会では、現在、愛知県一宮市内に18の事業所を展開しています。ご本人の障害状況やニーズに沿って、各利用者が必要なサービスを受けられる体制を構築しています。



仕事 日中活動の 支援



1 障害福祉サービス事業所 コスモス

就労継続支援B型・生活介護

ペットボトルの圧縮作業や軍手や缶のリサイクル作業などに組みながら、働くことの喜びや生きがい、やりがいを感じ、社会参加と経済的な自立を目指します。

2 障害福祉サービス事業所 かすみ草

生活介護

個々にあった仕事や、音楽・創作・リラクゼーションなどの療育的活動、調理実習や社会体験などの学習活動に取り組み、その人らしく生活する力を身につけています。



くらしの 支援



8 障害者支援施設 あすか

施設入所支援・生活介護・短期入所

重度の障害を持つ人でも、「当たり前」の生活が送れるような「家」であり、生きがいのある暮らしができる「拠り所」となる施設を目指しています。

URL <https://138asuka.jimdo.com/>

9 障害福祉サービス事業所 木立ホーム こだち

共同生活支援（グループホーム）

身体障害を持った方が生活しやすいように設計されており、車いすの方でも安心して利用できます。掃除や洗濯など出来ることは自分でやり、休日はゆっくり過ごしています。



3 障害福祉サービス事業所 パレット

生活介護

重度重複の障害を持つ方が多く利用し、看護師を配置しています。ふれあいバザーを開催するなど、地域とのふれ合いやコミュニケーションを大切にしています。

4 障害福祉サービス事業所 あおぞら

就労継続支援B型・生活介護

不用自転車の回収・解体作業と蠟燭をリサイクルして商品としてのキャンドルを作りながら、一人ひとりに配慮し、それぞれが活躍できる「喜び」を目指して活動しています。



5 障害福祉サービス事業所 だいち

生活介護

一般就労が難しい利用者が多い事業所ですが、利用者の個性に見合った仕事を準備し自分のペースで働いています。能力を活かせる仕事の開発も行います。

10 障害福祉サービス事業所 ひだまりホーム ひだまり

共同生活援助（グループホーム）

主に、知的障害の方が共同生活をしています。平日は、事業所に通所し、休日はみんなで外出や地域・季節の行事に参加し、地域とのつながりも大切にしながら生活しています。



11 障害福祉サービス事業所 ひだまりホーム ほづみの家

共同生活援助（グループホーム）

主に身体障害を持った人が利用することをイメージして設計されました。平日は各事業所へ通所し、週末は一時帰宅して家族とのつながりを保ちつつ生活しています。

12 障害福祉サービス事業所 あかみホーム あかみの家

共同生活援助（グループホーム）

自閉症や行動障害のある人が主に生活しています。ホームでは一人ひとりの空間や時間を大切に、第二のふるさととなるような場所を目指しています。



6 障害福祉サービス事業所 つぐみ

就労継続支援B型・生活介護

一人ひとりの生活スタイルやバランス、可能性を考えながら利用者と職員と一緒に仕事をし、その人らしい社会的自立を目指して取り組んでいます。

7 障害福祉サービス事業所 一宮市立はぎわら 生活介護センター （一宮市指定管理）

生活介護

入浴設備を完備し、入浴サービスをはじめ、それぞれの希望に合わせた個別活動を行っています。午後は、療育活動を中心に主体的に参加できる企画も用意しています。



13 障害福祉サービス事業所 あかみホーム 第2あかみの家

共同生活援助（グループホーム）

あかみの家の隣に位置し、連携を取りながら運営を行っています。2階建ての建物で、共同生活援助のほか、短期入所も受け入れています。



14 障害福祉サービス事業所 あかみホーム 第3あかみの家

共同生活援助（グループホーム）

短期入所と共同生活援助の両方に対応した施設です。居室は全室日当たりの良い南に面し、リビングに畳を設けるなど、伸び伸びと安定した生活が送れます。

15 地域生活支援事業 サンライズ

福祉ホーム

障害を持った人がヘルパーの支援を受け、自立した生活を営む施設です。生活全般は一般の方のアパート暮らしとほとんど変わりなく、夜間は管理人が常駐しています。



居宅介護

16 介護支援センター ぷらす

居宅介護（身体介護、家事援助、
通院等介助、通院等乗降介助）
重度訪問介護・移動支援・福祉有償運送

個々に必要なサポートを、利用者が満足する形でヘルパーがお手伝いしています。安心して快適な生活が送れるようにお手伝いさせていただきます。

高齢者 施設の管理

17 一宮市萩原いきいきセンター （一宮市指定管理）

一宮市在住の60歳以上の高齢者を対象に、健康の促進、教養の向上およびレクリエーションなどのサービスを総合的に供給する施設の管理業務を受託しています。

相談支援

18 相談支援センター あすか

相談支援

障害のある方とご家族のための相談窓口です。生活する上での困りごとの相談や、サービスの利用援助や地域の障害福祉サービスの情報提供などを行っています。



interview みんなの声



ご利用者さま

▶ 宮地 真理 さん

利用施設 コスモス
利用年数 17年



人と触れ合いを楽しみ、
仕事へのやりがいを感じる日々です。

私が、コスモス福祉会の施設を利用し始めたのは17年前。当時入所していた施設の入所期間満了が近づき、今後について考えていたときに、職員の方から福祉ホーム「サンライズ」を紹介していただき入居を決めました。現在は、結婚してアパートに住んでいるため、日中のみ「コスモス」を利用し、軍手の製造作業に携わっています。他の利用者の方や職員さんたちとの会話をしながら、仕事も頑張っており、毎日です。

ご利用者さま

▶ 佐藤 昌代 さん

利用施設 ひだまりホーム
ひだまり
利用年数 6年7ヶ月



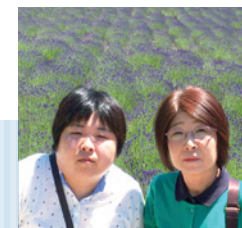
仕事も休日も、自分のペースで
充実した時間を過ごしています。

家庭の事情から、一宮市よりコスモス福祉会を紹介していただきました。しばらくは「ひだまりホーム」の短期入所を利用していましたが、空床ができ入居を決意。最初は自宅に戻りたいばかりでしたが、次第にホームの家庭的な雰囲気に馴染んでいきました。今は、できることは自分で行い、マイペースに毎日を過ごしています。また日中は、「つぐみ」で自転車の荷台用ゴムロープの金具付けや、「あすか」での清掃作業にも取り組んでいます。休日には、ひだまりのみんなと100円均一ショップやランチに出かけたりして、楽しい時間を過ごしています。

ご利用者のご家族さま

▶ 大崎 素子 さん

利用施設 つぐみ
利用者との続柄 母
利用年数 13年



働くことを大切にする福祉会の姿勢に
心強さを感じています。

私が最初にコスモス福祉会と出会ったのは、ボランティアとしてでした。当時私は、高校生になった娘の進路に不安を持っていたため、同じ悩みを持つ親御さんたちと障害者が働くことのできる施設開所をお願いしたところ、叶えていただきました。入所した娘は、障害があっても自立した一人の人として仕事に取り組んでおり、働くことの大切さを感じています。また、職員さんに支えられてさまざまな課題を乗り越えています。施設として利用者を預かるだけではなく、家族と一緒に利用者のことを考え、最善策を見つけようとする姿勢に心強さを感じています。

施設スタッフ

▶ 森本 郷 さん

所属施設 あすか
担当職種 サービス管理責任者
勤続年数 9年



自分らしく幸せに暮らせるための
サポートを提供していきます。

大学時代、コスモス福祉会での実習やボランティア活動を通じて、障害者の方との関わり方を学ばせていただいたのが、この業種へ進む原点となりました。私は今、サービス管理責任者として、利用者の個別支援計画の作成や、関係機関との調整などの仕事に携わっています。日々利用者の方と触れ合う中で、何を伝えたいか、何が楽しいかなど、気持ちが通じ合えたと思える瞬間は、本当に嬉しくやりがいを感じます。これからも、全ての人がその人らしく幸せに暮らせるために、さまざまなサポートを提供していきたいです。

Special event コスモス祭り

『コスモス祭り』は、毎年コスモス福祉会の主催で行われるお祭りです。一宮市花池の「彦田公園」で、リサイクルバザーやフリーマーケット、模擬店やステージ企画などを行います。当日は事業所の利用者だけでなく、200名

以上のボランティアの方々にお手伝いいただきながら、地域の方々の交流を楽しんでいます。年々参加者も増え、こうしたイベントを通じて、施設や障害者への理解を深めていただく場としてだけでなく、地元地域の欠かせないお祭りに成長しています。

